

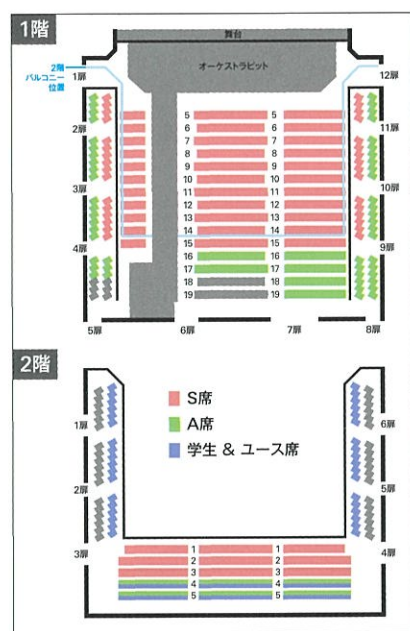
W. A. モーツァルト作曲 【日本語訳詞上演】  
**歌劇「魔笛」全2幕** | 2017年9月23日(土) / 24日(日) 両日ともに14:00開演 (開場は開演の30分前)  
 京都芸術劇場 春秋座 (京都造形芸術大学内)

【料金】全席指定  
 【S席】一般=10,000円/京都芸術劇場友の会=9,000円  
 【A席】一般=8,500円/京都芸術劇場友の会=7,500円  
 【学生&ユース席】=3,000円(座席範囲指定)

※ユースは25歳以下 ※学生・ユースは要証明書提示 ※当劇場2階席への移動は階段のみとなります。 ※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。  
 ※車椅子をご利用のお客様・足の不自由なお客様は、お電話にてお申込み・お問合せ下さい。Tel: 075-791-8240 (京都芸術劇場チケットセンター)

【チケット発売日】  
 京都芸術劇場友の会=2017年5月30日(火) 10:00より販売開始 ※5月22日(月)までのご入会でご利用いただけます。  
 一般発売=2017年5月31日(水) 10:00より販売開始

【チケット取り扱い】  
 京都芸術劇場 チケットセンター  
 Tel: 075-791-8240 (平日10:00-17:00)  
 劇場オンラインチケットストア ※要会員登録(無料)  
 パソコンから <http://www.k-pac.org>  
 携帯電話から <http://www.k-pac.org/theatre/m/m>  
 チケットぴあ <http://t.pia.jp>  
 Tel: 0570-02-9999 (Pコード: 330-573)  
 イープラス <http://eplus.jp>  
 京都新聞文化センター(京都新聞社1F)  
 Tel: 075-256-0007 (窓口のみ 10:00-17:00 ※土・日・祝除く)  
 京都・滋賀各大学生協プレイガイド  
 ※学生&ユース席は京都芸術劇場チケットセンター、劇場オンラインチケットストア、大学生協のみ取り扱い



【お問合せ】京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター  
 Tel: 075-791-9207 Fax: 075-791-9438  
 〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116

■託児サービス(要事前予約)  
 対象: 生後6ヶ月以上7歳未満 料金: お子様1名につき1500円  
 申込期間: 5月31日(水) - 9月15日(金) 17:00まで  
 予約・お問合せ: 舞台芸術研究センター(平日10:00-17:00) Tel: 075-791-9437

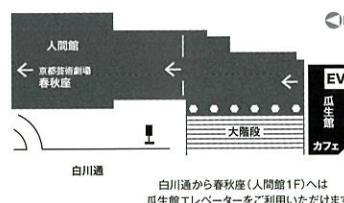


●JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から  
 京都市バス5号系統「岩倉」行き乗車、  
 「上総町・京都造形芸大前」下車  
 (京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)

●京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から  
 京都市バス204号系統銀閣寺行きに乗車(約15分)、  
 「上総町・京都造形芸大前」下車

●京阪電車出町柳駅から  
 叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分

※駐車場はございませんので、お車・バイクのご来場はお断りします。  
 ※所要時間はあくまで目安です。交通事情により大きく変動します。



モーツァルト 最後のオペラ

# 魔笛

『夜の女王のアリア』『パパバの二重唱』  
 記憶に残る名曲の数々

春秋座オペラ第8弾

W. A. モーツァルト作曲 歌劇「魔笛」全2幕 【日本語訳詞上演】  
**2017年9月23日(土) / 24日(日)** | 京都芸術劇場 春秋座  
 両日ともに14:00開演 (開場は開演の30分前) (京都造形芸術大学内)

●料金(全席指定)  
 【S席】一般=10,000円/京都芸術劇場友の会=9,000円 【A席】一般=8,500円/京都芸術劇場友の会=7,500円 【学生&ユース席】3,000円(座席範囲指定)  
 チケット発売日 京都芸術劇場友の会=2017年5月30日(火) 10:00 / 一般発売=2017年5月31日(水) 10:00  
 京都芸術劇場チケットセンター Tel: 075-791-8240 (平日10:00-17:00)  
 企画制作: NPO法人 ミラマレー・オペラ / 主催: 京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター / 後援: KBS京都、京都新聞 / 協賛: 株式会社日本旅行公営法人営業部

# モーツァルト最後のオペラ作品が満を持して春秋座オペラに登場



実力派の歌手たちと歌舞伎劇場の機構を存分に活かした演出、  
そして分かり易い日本語訳詞で、オペラ鑑賞が初めてでも十二分に楽しめる上演です。  
“夜の女王の aria”、“パパパの二重唱”など一度は生で聴いておきたい曲が目白押しです。

## あらすじ

### 【第1幕】

いつの時代とも知れぬ架空の世界。王子タミーノは大蛇に襲われ気を失いますが、三人の侍女に助けられます。そこに現れた鳥刺しのパパゲーノは大蛇を退治したのは自分だと嘘をついたのがバレてしまい口に錠を掛けられます。タミーノは、侍女に女王の娘パミーナの絵姿を見せられ一目惚れしてしまいます。女王は悪人ザラストロに捕らえられた娘を救い出すよう王子に頼みます。王子は魔法の笛を、パパゲーノは魔法の鈴をもらいザラストロの元に向かいます。神殿に忍び込んだパパゲーノはモノスタトスに捕らえられているパミーナ姫を見つけます。やがてタミーノも魔法の導きによりザラストロの前でついにパミーナと対面します。実はザラストロは悪人ではなく偉大なる人物であり、この世界を我がものにしようと企む夜の女王の野望の犠牲とならないようパミーナを保護していました。

### 【第2幕】

ザラストロはタミーノにパミーナを得るための試練を与えます。パパゲーノも恋人を与えてもらう代わりに試練を受けるよう命じられます。「沈黙」の試練では口を利いてくれないタミーノにパミーナは深く悲しみますが、続く火と水の試練はタミーノとパミーナが二人で力を合わせて見事に乗り越えました。一方のパパゲーノは辛抱が大の苦手、試練には悉く脱落です。それでも最後には魔法の鈴の力を借りて可愛い娘パパゲーノと恋人になれました。夜の女王は侍女達と女王に寝返ったモノスタトスを引き連れてザラストロの神殿に侵入して行きますが雷に打たれ、深い闇の世界に落ちていきました。ザラストロは試練に打ち勝った二人を祝福し幕となります。



出演	23日(土)	24日(日)
ザラストロ	片桐直樹 (両日)	
タミーノ	二塚直紀	根木 滋
弁者	松山いくお	服部英生
夜の女王	川越塔子	原田幸子
パミーナ	西田真由子	高嶋優羽
侍女1	江口二美	三輪千賀
侍女2	笹川知加	畠中海央
侍女3	本田華奈子	糀谷榮里子
童子1	大門真知子	内田真由
童子2	榎 千晶	松井るみ
童子3	林まどか	土岐真弓
パパゲーノ	黒田恵美	森井美貴
パパゲーノ	奥村 哲	萩原次己
モノスタトス	楠木 稔	大淵基丘
武士1	山内政幸 (両日)	
武士2	田中大揮 (両日)	
合唱	ミラマーレ・オペラ合唱団	
演奏	ミラマーレ室内合奏団	
協力	アンサンブル 24、 京都フィルハーモニー室内合奏団	

■ スタッフ  
 公演監督：松山郁雄  
 指揮：大勝秀也  
 台本・演出：三浦安浩  
 舞台美術：柴田隆弘  
 照明：稲葉直人  
 衣裳：坂井田操  
 舞台監督：青木一雄  
 演出助手：三浦奈綾  
 副指揮：石井裕望  
 合唱指揮：河野真士  
 宣伝美術：河野 綾／宣伝イラスト：井川 萌  
 公演プロデューサー：橋 市郎  
 企画制作：NPO法人ミラマーレ・オペラ

## スタッフ



## 出演者



## 春秋座オペラ

歌舞伎劇場の機構を生かし、声の魅力を大切にするオペラです。  
おかげさまで毎年好評をいただき、来場者が増えています。

- 2010年 團伊玖磨 作曲 歌劇『夕鶴』
- 2011年 G. プッチーニ 作曲 歌劇『ラ・ボエーム』
- 2012年 尾上和彦 作曲 歌劇『月の影』
- 2013年 G. プッチーニ 作曲 歌劇『蝶々夫人』
- 2014年 G. ヴェルディ 作曲 歌劇『椿姫』
- 2015年 G. ロッシーニ 作曲 歌劇『セヴィリアの理髪師』
- 2016年 G. ビゼー 作曲 歌劇『カルメン』
- 2017年 W. A. モーツァルト 作曲 歌劇『魔笛』

